

人のうごき

平成22年6月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

藤本 悠愛 ^{ゆあ} ちゃん	(祥吾・茜)	南大通
関口 莉央 ^{りお} ちゃん	(哲也・京子)	北大通
熊谷 真央 ^{まお} ちゃん	(裕治・寿代)	幸町
日下 智博 ^{ちひろ} くん	(勝博・彩)	栄町
日下 博貴 ^{ひろき} くん	(勝博・彩)	栄町

ごけっこん

村田 克彦 ^{かつひこ} さん	逢坂 いちご ^{いちご} さん	幸町
村上 功成 ^{こうせい} さん	小川原 望美 ^{のぞみ} さん	浜町
嶋元 貴史 ^{きし} さん	佐田 かほり ^{かほり} さん	焼尻

おくやみ

藤井 ユキ子 ^{ゆきこ} さん	89歳	南大通
簗谷 宗次 ^{むねつぐ} さん	87歳	南2の2
大村 謙藏 ^{けんざう} さん	100歳	南3の5
篠田 シヅエ ^{しずえ} さん	82歳	南7の3
柴田 アキ ^{あき} さん	93歳	栄町
今野 俊克 ^{しゅんかつ} さん	59歳	緑町
山本 眞兵 ^{まこと} さん	75歳	朝日
飯澤 智恵 ^{ちえ} さん	69歳	焼尻



北るもい漁協 冷蔵加工課経理係長

金子 博文^{ひろふみ}さん (36才・北町)

羽幌の海の幸を
インターネットをとおして
全国に情報発信しています

「おすすめは、やっぱり羽幌の活えび。甘えびは都会のスーパーで売ってるものよりサイズも大きいし、鮮度抜群なので、全然違います。加工品のセットも人気があります。」そう語るのには、北るもい漁協の金子さん。

海の幸の販売担当になって2年目。今年5月、インターネットで海の幸の紹介や通信販売をするホームページ（HP）担当になりました。「金子くんのノートのきれはし！」と題してお得な情報や港の話題のコーナーも前任者から引き継ぐかたちではまりました。

HPは「日本海えびタコ街」の漁協らしく、えびの料理「おすすめは、やっぱり羽幌の活えび。甘えびは都会のスーパーで売ってるものよりサイズも大きいし、鮮度抜群なので、全然違います。加工品のセットも人気があります。」そう語るのには、北るもい漁協の金子さん。

「通販のリピーターもけっこういて、おいしくいただきましたとかメールがくるとやっぱりうれしい」とにっこり。今後の抱負を聞くと、「パソコンが得意というわけじゃないですが、全国のたくさんの方にHPを見てもらい、実績を少しでも上げることができればと思っています」とちよっぴり控えめに話してくれました。

6月には札幌の大手デパートで開催の羽幌町観光物産展に漁協から出店したり、漁協前の小さな直売店「海菜市場」も担当。夏本番に向けて動き出しています。

編集後記

春には、寒くて桜前線が遅れ気味」と編集後記に書きましたが、6月下旬の週末は暑くて、夏は猛スピードで一気に来たかんじですね。

道東や十勝では気温が35度以上の「猛暑日」を記録。道内で6月に35度を超えたのは、30年ぶりだそうです。羽幌は「猛暑日」とまではいきませんが、それでも真夏のような暑さでした。

さて、今月号は、町の観光イベントを特集しました。日差しの強い暑い日にお出掛けの時は、日焼け防止の対策と水分補給を忘れずにとはいえ、私の場合は、冷たいものや水分の取りすぎに注意が必要かな。(M)

人口と世帯数(6月末)

人口	8,205人	(0)
男	3,901人	(- 1)
女	4,304人	(+ 1)
世帯数	3,920世帯	(- 1)
	()は前月比	

